科目名称	病態治療論Ⅷ （小児の健康障害）	学年学期	単位数	時間数
		2 学年前期	1	30
担当教員	伊藤卓夫　児玉義史　井ノ上眞由美	授業に関わる実務経験	■ 有 （ 医師・看護師 ） □ 無	

【1】 授業概要

健康や障害の状態に関わらず、すべての子供を対象とし、小児の健全な発育の支援、また、小児に特徴的な健康障害について理解し、症状・治療・処置に伴う援助方法を学ぶ。

【2】 学習目標

1. 子どもに起こりやすい健康障害の病態生理、検査、治療について理解できる。

【3】 第 2 看護学科ディプロマポリシーとの関連性

■ 1. 生活者としての人間の理解
■ 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
■ 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
■ 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
■ 5. 多職種との連携・協働
■ 6. 地域医療の理解と生活の支援
■ 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態	講師
1	神経疾患	講義	伊藤卓夫
2	血液・造血器疾患と看護・悪性新生物	講義	伊藤卓夫
3	子どもの成長・発達・新生児・乳児	講義	伊藤卓夫
4	免疫疾患・アレルギー性疾患・リウマチ性疾患	講義	伊藤卓夫
5	新生児・乳児の疾患	講義	髙橋由博
6	染色体異常・胎内環境により発症する先天異常・代謝性疾患（糖尿病を除く）	講義	伊藤卓夫
7	消化器疾患	講義	髙橋由博
8	細菌感染・呼吸器疾患	講義	伊藤卓夫
9	循環器疾患	講義	髙橋由博
10	総まとめ	講義	井ノ上眞由美
11	腎・泌尿器および生殖器疾患	講義	伊藤卓夫
12	総まとめ	講義	井ノ上眞由美
13	感染症（ウイルス感染症）	講義	児玉義史
14	内分泌疾患・代謝性疾患・予防接種・事故・外傷／子どもの虐待	講義	伊藤卓夫
15	筆記試験・まとめ		

【5】 評価方法

科目評価は、筆記試験、受講態度等で総合的に評価する。

【6】 教科書

奈良間美保：系統看護学講座　専門分野　小児看護学概論　小児臨床看護総論（第 14 版）　医学書院　2022
奈良間美保：系統看護学講座　専門分野　小児看護学各論（第 14 版）　医学書院　2022

【7】 参考書

【8】 受講生へのメッセージ